

【中部ブロック 三重県】

四日市市(三重県)

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
7月17日～8月15日	原爆と平和パネル展	展示・上映	総合会館ロビーにてパネルの展示を実施（平和と学びポスターセットを活用）	四日市市	14千円	平和クイズ 参加者数 31人	市民文化部 市民協働安全課
7月17日～8月15日	千羽鶴作成	折り鶴	総合会館ロビー及び映画鑑賞会受付において折り鶴の募集ブースを設置し、来場者に折り鶴の作成を依頼	四日市市	0千円	一人	市民文化部 市民協働安全課
7月27日	被爆体験を通じて平和について考える講演会	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	永井隆記念館館長の永井徳三郎氏による講演会（非核協による講師派遣事業）	四日市市	12千円	参加者数 30人	市民文化部 市民協働安全課
8月2日	親子映画鑑賞会	展示・上映	戦争に関する子ども向けアニメーションを上映	四日市市	0千円	参加者数 110人	市民文化部 市民協働安全課
8月10日	戦争のはなしを聞こう	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	四日市空襲体験者による講話	四日市市	10千円	参加者数 61人	市民文化部 市民協働安全課

松阪市(三重県)

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
7月28日～8月16日	平和首長会議原爆ポスター展	展示・上映	市役所ロビー、各振興局にて平和首長会議原爆ポスター展（「ふるさとの風や」も同時に展示）を実施。	松阪市	千円	人	人権・男女共同参画課

鈴鹿市(三重県)

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
6月30日～7月2日	平和への祈り展	展示・上映	パネル展示：平和首長会議原爆ポスター展、非核協巡回原爆展、平和と学びポスターセットなど 講演会：子どもたちに語り継ぐ被爆体験家族講話、原爆のはなしを聞こう、平和の本の読み聞かせなど 映画：「つるにのって」など 折鶴を作る （場所：イオンモール鈴鹿）	鈴鹿市、鈴鹿市教育委員会	317千円	来場者1,147人	人権政策課
7月3日～7月4日	子どもたちに語り継ぐ被爆体験家族講話	体験講話会・交流会	講師：長崎市被爆体験家族証言者 佐藤直子さん 場所：一ノ宮小学校、稲生小学校、旭が丘小学校 ※日本非核宣言自治体協議会「平和事業（出張講座等）への講師派遣事業」で開催	鈴鹿市	千円	一ノ宮小学校： 164人（5～6年生） 稲生小学校：96人（6年生） 旭が丘小学校：164人（6年生）	人権政策課
7月3日～8月15日	原爆と人間展	展示・上映	パネル展示：原爆と人間 （場所：市庁舎15階展望室）	鈴鹿市	千円	不明	人権政策課
6月30日～8月15日	懸垂幕	各種広報	市役所庁舎に懸垂幕を設置 （懸垂幕：一人ひとりの優しさで 平和願うまちづくり 非核平和都市宣言 鈴鹿）	鈴鹿市	千円	不明	人権政策課
8月4日・8月9日	庁内放送	黙祷・サイレン・打鐘	8月6日・8月9日に黙祷を行うことについて、庁内放送で呼びかけた。	鈴鹿市	千円	不明	人権政策課

【中部ブロック 三重県】

伊勢市(三重県)

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
7月～9月	平和折鶴コーナーの設置	折り鶴	「非核平和宣言都市」名入り折紙を作成。 ・市内中学校へ配付し、千羽鶴を作成。 ・市内公共施設並びに市が主催・共催するイベントに平和折鶴コーナー設置。	伊勢市	61千円	人	人権政策課
7月26日～8月9日	原爆被災ポスター展	展示・上映	原爆、空襲被災ポスターの展示。 ※折り鶴コーナーを併設 ・いせトピア、伊勢市役所二見総合支所、同 小俣総合支所、同 御園総合支所	伊勢市	0千円	人	人権政策課
7月29日	戦争犠牲者追悼式	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	戦没者の慰霊及び恒久平和の実現を祈念する式典の実施。	伊勢市	1,604千円	一般参加者、 来賓等 269人	福祉総務課
8月5日～8月6日	「広島平和記念式典」への生徒派遣	戦争被害地（広島・長崎など）派遣	11校の市立中学校から各2名の生徒が、「ピースメッセンジャー（平和の使者）」として、各中学校で折られた「千羽鶴」を持参し、「広島平和記念式典」に参列。	伊勢市教育委員会	1,191千円	26人	学校教育課
8月6日（4日） 8月9日 8月15日	庁内黙祷の実施・半旗の掲揚	黙祷・サイレン・打鐘	8月4日（6日 広島）、8月9日（長崎）、8月6日（終戦の日）に黙祷を行った。 当日は半旗掲揚を行った。	伊勢市	0千円	人	人権政策課
8月15日号 9月1日号	「広報いせ」への平和特集記事等の掲載	各種広報	8月15日号毎月連載の「シリーズ人権」にて「平和について考えよう」と題し記事掲載。 9月1日号 平和特集記事を見開き1ページで掲載	伊勢市	0千円	人	人権政策課
8月12日～8月13日	非核・平和第39回空襲展	展示・上映	伊勢の空襲記録や戦時中の生活用品ほか、原爆や沖縄戦における写真等の展示。 平和をテーマとした映画上映等。	非核・平和空襲展 実行委員会主催 伊勢市、伊勢市教育委員会共催	500千円	延べ1,328人	人権政策課 学校教育課
8月12日～8月13日	非核・平和第39回空襲展	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	「非核平和空襲展」における催しの中で、中学生ピースメッセンジャー広島平和祈念式典参加報告会、講演会、紙芝居、演劇の公演を実施。	非核・平和空襲展 実行委員会主催 伊勢市、伊勢市教育委員会共催	500千円（再掲）	延べ1,328人	人権政策課 学校教育課
8月12日～8月13日	非核・平和第39回空襲展	体験講話会・交流会	「非核平和空襲展」における催しの中で、「伊勢空襲」を体験した人の講話を実施。	非核・平和空襲展 実行委員会主催 伊勢市、伊勢市教育委員会共催	500千円（再掲）	延べ1,328人	人権政策課 学校教育課
9月	「平和啓発」を目的とした図書の購入と寄贈	その他	国際平和デー周知に向け、「平和の鐘」の意義と活動の啓発を目的として、市内小中学校に図書を寄贈。	伊勢市	57千円	人	人権政策課
9月9日～9月21日	「国際平和デー」CATV放送	各種広報	9月21日「国際平和デー」の周知とイベントに関するCATV放送。	伊勢市	0千円	人	人権政策課
9月21日	「国際平和デー」鐘の音とともに祈りを	黙祷・サイレン・打鐘	9月21日「国際平和デー」の正午に寺院教会等で鐘を鐘打し、平和を祈念する行事を実施。	伊勢市	0千円	人	人権政策課
9月21日	国際平和デーイベント「平和へのねがい2017～講演と音楽の夕べ～」	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	国際平和デーの周知と恒久平和に向けた啓発の取組みとして、講演会とコンサートを実施。	伊勢市	414千円	180人	人権政策課
9月22日	第2回 人権セミナー	平和学習・講座・研修	「国連平和の鐘を守る会代表」高瀬聖子さんを講師に招き、平和をテーマにセミナーを実施。	伊勢人権施策推進協議会	30千円	32人	人権政策課
9月29日～10月12日 11月20日～12月22日 1月23日～2月23日	平成29年度広島平和記念式典 中学生参加報告移動展示	展示・上映	広島平和記念式典に参加した生徒の様子や活動についての報告・レポートについて移動展示を行う。 ・市立伊勢図書館、伊勢市役所二見総合支所、同 御園総合支所、同 小俣総合支所	伊勢市教育委員会	0千円	人	学校教育課

【中部ブロック 三重県】

川越町(三重県)

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
8月4日	非核平和都市宣言啓発事業	戦争被害地（広島・長崎 など）派遣	戦争の被害地への町民の派遣	川越町	120千円	5人	福祉課
8月1日～8月31日	原爆展	展示・上映	原爆の被害を伝えるパネルを役場庁舎1階の町民ホールへ展示して平和への意識を高める。	川越町	0千円	人	福祉課
10月14日	非核平和都市宣言啓発事業及び平和学習の体験(について)	体験講話会・交流会	川越町戦没者追悼式にて体験発表及び町広報へ感想文の掲載(小学生のみ)	川越町	0千円	人	福祉課
10月14日	川越町戦没者追悼式	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	戦没者のご冥福と平和を祈念するための式典	川越町	500千円	200人	福祉課

明和町(三重県)

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
8月1日～8月15日	原爆展	展示・上映	原子爆弾がもたらした悲劇、戦争の悲惨さ、戦争の残した教訓・平和の尊さを伝えて考えていくため、パネルを展示する。	明和町	0千円	300人	総務課
8月5日～8月6日	広島平和記念式典派遣事業	戦争被害地（広島・長崎 など）派遣	町内中学生6人を広島へ派遣し、式典参加や平和学習を行う。	明和町	511千円	町内中学生6人 引率教職員1人 引率町職員2人	総務課
5月～7月	千羽鶴作成作業	折り鶴	広島平和記念式典派遣事業において、「原爆の子の像」に奉納する千羽鶴を町内小中学生が作成。	明和町	6千円	町内小・中学生	総務課
10月15日	戦没者追悼式	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	戦没者の冥福を祈り、恒久平和を祈念するために追悼式を行う。	明和町	550千円	戦没者の遺族148人	福祉保健課